



雄武町

No. 181 令和4年8月号

# 議会だより



## Contents

---

- ▶夏の定例会報告（行政報告）————— P2-3
- ▶一般質問（5名）————— P4-8
- ▶審議結果（6月定例会）————— P9-11
- ▶議会日誌・あしがき————— P12

連日作業が続く、広大な牧草地（幌内）

# 会 報 告

## 行政報告（石井町長）

◎令和3年度各会計決算見込額について

一般会計歳入

73億1721万6千円

一般会計歳出

67億7465万8千円

◎懸案事項における要望活動について

西紋別地区総合開発期成会

▼一般国道238号線（雄武町上沢木～川尻）防雪対策事業の促進について

ほか13件

高規格道路旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会

▼防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源の確保と計画的な事業の推進ほか3件

◎新型コロナウイルス感染症対策について

・対策本部会議開催状況  
計9回開催

・雄武町での新規感染者数  
（北海道発表）

令和4年3月20日～

5月21日 計36人

・ワクチン第2期追加接種  
（4回目接種）  
〈期間〉

7月5日～9月30日

〈接種実施機関〉

国保病院

山口クリニック

◎国保病院の診療体制について

内科勤務医師が令和4年5月7日付をもって退職された。内科診療については北海道地域医療振興財団からの紹介を受けた代務医師による診療、医療連携先である豊岡中央病院から月1回の医師派遣、以前、定期非常勤医師として勤務していただいた高井医師にご支援をいただきながら、内科診療体制を確保している。引き続き後任の常勤医師確保に向け取り組む。

## 行政報告等にかかる 質疑応答

**Q**遠藤 地域おこし協力隊（ふるさと学習支援員、学校ICT支援員）の活動実績は。

**A**教育振興課長 ふるさと学習支援員は沢木・共栄小学校での学習支援のほか、地域児童の体力増進支援も行っている。また、放課後教室も計画中。ICT支援員は雄武中学校をホーム校として各校の支援を行うほか、プログラミング教室を検討中。

**Q**嶋村 3年の年限を迎える地域おこし協力隊員の今後の対応は。

**A**産業振興課長 コロナ発生により年限は5年に伸びている。観光支援員は4年目も継続の意向。

**Q**柳原 地域おこし協力隊の応募状況は。

**A**財務企画課長 拠点活動支援員（ひので丸）、学校ICT支援員、活動支援員（社協）を募集したが採用に至らなかった。改めて各課で仕事の掘り起こしをはじめ年度内に募集事務を行う。

**Q**遠藤 特定健康診査受診率が25.7%とあるが、目標値と受診率アップへの取り組みは。

**A**福祉給付課長 令和5年度は受診率40%を目標として受診率向上に向け取り組んでいる。

**Q**遠藤 中小企業等振興助成金の令和4年度新規1件の内訳は。

**A**産業振興課長 助成金の新規分は水産加工場の真空包装機1台の導入に対する助成。

**Q**遠藤 地域交流センター利用者が令和3年度54人から令和4年度216人と増えた理由は。

**A**産業振興課長 交流センター利用者の増は外国人技能実習生に対する講習の再開によるもの。

# 夏の定例

## 6月9～10日（2日間）の内容

- 行政報告（町長）
- 行政事務報告（副町長）
- 教育行政報告（教育長）
- 一般質問（5名）
- 報告5件
- 各会計補正予算2件
- 条例改正1件
- 工事請負契約5件
- その他議案6件
- 意見案1件

**Q** 嶋村 自己都合で退職された方の年齢構成は。

**A** 総務課長 3月31日付退職者のうち、60歳定年4名、20代（一身上の都合）1名、60代（再任用の更新希望なし）1名。

**Q** 嶋村 政策公募の応募件数0件。事業費の積算まで求める応募要項を見直し、緩やかな形で応募できるようにしては。

**A** 財務企画課長 令和2年度から事業費の未記載も認める等、ハードルを下げている。今後も応募しやすいよう取り組んでいく。

**Q** 柳原 副反応が少ないと言われるノババックス製のワクチン接種に今後どのように対応していくのか。導入する方向で検討を。

**A** 健康推進課長 ノババックスは4回目接種には使えない。4回目接種を9月末までに完了させる必要があるため、ノババックスを使った接種日を確保することができない。接種スケジュールに余裕が生じた際には医療機関と協議を行う。

**Q** 柳原 特養の待機者数は47名、うち在宅10名、要介護3以上の方が36名。実際にはこのような人数はいないと3月一般質問で答弁があったが、具体的な説明を聞きたい。

**A** 福祉給付課長 在宅以外の37名は現在、別の特養に入所中の方や医療的ケアが必要で入院中の方などであり、早急に入所が必要ではないととらえている。在宅についても要介護3以上の方についてはショートステイやデイサービスを利用しながら生活している。

**Q** 溝田 令和4年ストックヤード資源ゴミ+4.7トン、不燃ゴミー28.6トン。分析結果は。

**A** 住民生活課長 令和4年度は、まだ2か月分の実績しかないため、詳細を分析しきれていない。可燃ゴミは広域ごみ処理センターへの搬出となるため、今後さらに減少していくという推測。

**Q** 嶋村 行政事務報告に記載されている農業実績を細分化して表示して欲しい。

**A** 産業振興課長 次回以降で検討する。

**Q** 柳原 歳入歳出の差引5億4400万円の要因と概要を教えて欲しい。

**A** 財務企画課長 繰越明許費等を差し引き剰余金3億7976万4千円。普通交付税の再算定による増額や歳出における不用額によるもの。

**Q** 柳原 職員住宅の入居状況と空き部屋戸数、空き部屋の運用予定は。

**A** 税財管理課長 現在の空き戸数3戸。現在募集している職員の利用を見込んでいる。

**Q** 柳原 4月1日付で30名の人事異動があり、5月30日付でまた3名が異動している。同じ方が元に戻るような人事がなぜ行われるのか。

**A** 総務課長 個人情報もあるため詳細は控える。定時の人事異動後に生じた欠員があり、体制整備を図ることを目的とした異動となる。

# 町長は平岡医師に対する雇用契約の意思はあるのか

平岡医師には継続勤務の意思はあったが、

病院長の意思は無視できない（町長）

国保病院運営に係る町民の疑問について

—— 本年3月頃から常勤内科医師退職の噂が広がり、4月7日議会全員協議会で町長より5月7日で退職するとの報告がありました。4月8日に国保病院のお知らせで「5月7日契約満了で退職」という告知があり、なぜ退職なのか疑問が広がっているが。

町長 本人から1か月か2か月の契約の申し出もあり、病院長、当該医師と協議の上、5月7日までの契約とした。

—— 対外的には「町として引き続き勤務して欲しく説得を続けたが、医師の意向により退職となった」と説明しているが。

町長 あくまでも本人からの申し出を踏まえており、自己都合の退職です。

—— 4月7日の議員全員協議

会で、町長は病院管理者は院長なので、院長が再雇用のハ

ンコを押さない限りどうにもならないと発言されています。町長は継続雇用の意志はあるんですか。

町長 以前契約更新の話をした時には平岡医師は継続勤務の意思はありましたが、開設者と管理者との協議により人事は決めるものであり、私の一存で決めることにはならない。協議の結果このような結果となった。

—— 自ら常勤医師の確保は行政の最重要課題としながら、町長自らの意思はないのか。

町長 病院運営は開設者と管理者との関係で成り立つものであり、私の一存で再雇用します、とはなりません。

—— 病院長に継続雇用しない理由を聞きましたか。

町長 診療方針の違いと感じましたが、踏み込んではいけ

ないと考えています。

—— 常勤医師が着任し、町民が安心して医療を受けられる体制となりつつあるのに、病院長がそれを打ち切り、町長がそれに追隨したということでは。

町長 平岡医師からの契約期間の申し出であり、私は解雇したとは考えておりません。

—— 病院長の任命権者は誰ですか。

町長 任命権者は私です。

—— 町民は「病院長が雇用契約延長を決裁しないため、辞めざるを得なかった。それを町長は追認した」と思っています。どう反論しますか。

町長 私も院長に対し、何とかもう1年様子を見ていただけないかということをお願いした訳ですけども、聞き入れられなかったという経緯もあるが、開設者と管理者との協議により私が判断した。

—— 議長にお願いですが、今後議論を進める上で必要な資料請求をしたいと思えます。

① 平岡医師との雇用契約書

② 雇用に関する決裁文書

③ 平岡医師の離職票

④ 病院職務権限規則

ここでは触れませんが、国保病院内には大変大きな問題があります。その問題が顕在化した時、改めて町長の考えを質したいと思えますが、議論を整理しておかないと、町民の不安や疑問がますます拡大していきます。石井町長に

とっても今後の行政執行上、大きな足かせになってくると思えます。

—— まちづくり町民アンケートで幌内女性、沢木男性2名の通院者が誰でも利用できる運行の意見がある中、国保病院通院者以外の乗車を認めないのはなぜか。

町長 新谷事務長が話したとおり、補助金・交付金の関係で乗せるのは難しい。今後、町の公共交通を考えていきたい。



しまむら 鳴村 よしふみ 義文 議員

### 合葬墓の美化について

——新しいお墓のニーズに対応した合葬墓は時代に合ったもの。一方、合葬墓の周りには枯れた松の苗木があるだけで寒々しく納骨されている方を用うには寂しい。平成30年に近隣町村の合葬墓納骨塚の視察を行っているが、それを雄武町の合葬墓にどう活かしたのか。

住民生活課長 訓子府町、清里町、斜里町の視察は私も行って見てきた。市町村によってお金のかけ方や石の種類も様々であるが、雄武町としては、過度に費用をかけて整備するのではなくて、平均的な施設にした。

——今後、合葬墓の周りをさらに美化していく予定はあるのか。

住民生活課長 今回のところ新

たな予算を組んで環境美化を行う予定はない。例年墓地墓苑の維持管理を業務委託しているが、その中で環境美化に努めていきたい。松の苗木については、様子を見ながら植え替え等の対応を図っていきたい。

### SDGsの実現などの持続可能なまちづくりについて

——町長は、春の町政執行方針でSDGsという言葉を使っているが、その中で環境美化に努めていきたい。松の苗木に植え替え等の対応を図っていきたい。

町長 スマート農業やICTに取り組んで、雄武丘陵地区の大規模草地化をしながら下地づくりをしていかなければならない。また、5G通信網が山間部で確立されないと、スマート農業が前に進んでいかない。総務省が掲げている

デジタル地方創生に向けて、公共交通のデマンドバスや誰もがスマートフォンを使っていけるような取り組みなどは今後必要ではないか。

——デジタル化を進めていかなければ、完全に自治体は体をなさなくなる。直近では、阿武町の給付金の誤振込は、デジタルに長けていないがために起こった事例。町長がデジタル化を重要視しているのであれば、自動化できるものはどんどん自動化していき、職員の不足分を埋め合わせていくことも可能だと思う。

——北海道は2050年までに、道内の温室効果ガス排出量を実質ゼロとするゼロカーボン北海道の実現を目指している。町では、雄武町バイオマス産業都市構想が大きくゼロカーボン北海道に貢献できると考えている。SDGsの理念とあわせて、現状、そして未来像をどう考えているのか。

### 産業振興課長 昨年策定した

雄武町バイオマス産業都市構想においてSDGsの理念に沿った効果は、地球温暖化防止、エネルギーの創出、防災、減災の対策、地域の活性化、流入人口の増加による経済効果の創出、環境教育、地域環境の保全など、SDGsの17項目のうち13項目と関連が出る。現在協議中のバイオガスプラントの建設については、未だ検討段階であるが、もしこれができればSDGsの観点からも効果が大きいと考えている。

### ——町長の雄武町バイオマス産業都市構想への考えは

町長 社会情勢の変化に伴い、酪農業が将来どうなるか

先の見えない状況になっている。現状では地域の負担率の部分が難しい。建設費も当初よりかかるので、もっといい制度がないか時間を置いて検討をする必要がある。町としては進めたいが、先延ばしという形になるだろう。

——2、3年前までは、好況だった産業が、一気に停滞の方向に進んでいくのが、今の世界の流れだと思う。町の中で経済を回していくシステムを作っていくか、北海道の片田舎の小さな町は立ち行かなくなっていくという危機感はある。

## 町長の雄武町バイオマス産業都市構想への考えは

酪農業が将来どうなるか先の見えない状況のため、

現状では難しい(町長)



さとう やすし 佐藤 寧 議員

# 高速医療バスは、いつ、どのように行う予定か

できれば年度内に実証実験を行い、

私の任期中にやりたい(町長)

町長の選挙公約について

町長は選挙公約をどのよう  
に認識しているか。

やりたいたいと思う。

雄武高校存続に対する認識  
について

雄武高校存続に必要な生  
徒数は何名か。

町長 当選後に実施をする、  
有権者に約束をする事柄と考  
えている。

町長 当選後に実施をする、  
有権者に約束をする事柄と考  
えている。

町長 当選後に実施をする、  
有権者に約束をする事柄と考  
えている。

町長 当選後に実施をする、  
有権者に約束をする事柄と考  
えている。

町長 当選後に実施をする、  
有権者に約束をする事柄と考  
えている。

町長 当選後に実施をする、  
有権者に約束をする事柄と考  
えている。

町長 当選後に実施をする、  
有権者に約束をする事柄と考  
えている。

ついて2回質問している。「再  
編基準を現行の20人未満から  
10人未満に緩和し」と問いた  
だしたことを覚えているか。

町長 全然記憶がない。

町長 2年4か月前の記憶もな  
い。4年前の記憶もない人が  
町長をやってもらうては困  
る。記憶にないだけで済むの  
か。もう一回回答を。

町長 2年4か月前の臨時議  
会で「2年間20名切ると廃校」  
と町長は答弁している。いつ、  
誰から聞いたか。

町長 2年4か月前の臨時議  
会で「2年間20名切ると廃校」  
と町長は答弁している。いつ、  
誰から聞いたか。

町長 議員時代なのではつき  
り覚えていない。

町長 議員時代ではなく、町長  
が雄武高校奨学金条例の説明  
の際に答えている。もう一回  
答弁をして頂きたい。

町長 あまり記憶にない。

町長 町長は議員時代に高校に

雄武町観光開発株式会社  
の社長は交代したか。

町長 株主総会で、また私が  
代表取締役を選任された。

なぜそこまで固執して社  
長に居座るのか。

町長 居座っているつもりは  
ない。思い入れがあり軌道に  
乗るまで頑張りたいたい。

石井測量設計株式会社は  
町長がいないと成り立たない  
会社か。

町長 役員でもない私が、成  
り立つか成り立たないかを答  
えるのは、控えさせていたたく。

町長 役員でもない私が、成  
り立つか成り立たないかを答  
えるのは、控えさせていたたく。

用途の検証は行ったか。

財務企画課長 基本的には事  
務事業評価でやっているが、  
財源の内訳、効果の検証が一  
目で分かるような資料作成に  
着手しており、今後ホーム  
ページで公表する。

毎年同じ支援をしているよ  
うに感じているが反省点等は。

町長 令和2年度か  
ら交付金を受けているが、そ  
の時々で有効な支援ができた  
と認識している。



やなぎはら ひろゆき  
柳原 浩之 議員

### 沢木地区旧海水浴場前の崖について

— 令和4年5月8日に町道新沢木海岸線の歩道部に落石が見られた。大きさは縦横150センチ、高さ70センチほど。

令和3年2月14日にも程近い場所

で縦横60センチの落石があった。昨年3月の議会でも危険性を訴えていたにもかかわらず、再度落石が発生し、このままでは今後起こり得ることを考えると大変不安に感じている。昨年2月から今年5月までの間にどのような安全策がとられたか。

建設課長 昨年の2月に発生した落石の後の対応は、車道へ転がらない対策として、大型土のうを設置し、注意喚起の看板も設置しました。令和3年度にはこの崖の点検を実施し、結果については落石防護ネットを施しているネットの鋼材部、そちらの変状はな

く健全であることが確認されています。またネットを留めているアンカーには一部さびが発生していますが、強度的には問題がなく経過観察という点検結果です。

— 調査を行った会社は、建設課長 委託先は石井測量設計株式会社です。

— 町長に尋ねるが、この石井測量設計株式会社というのは、町長の身内の方がされる会社か。

町長 私の次男が経営している会社です。

— 今回、競争入札を行った結果、網走の会社と北見の会社2社と、石井測量の4社だったと思うが、他に町内の業者はおられなかったのか。

建設課長 町内には、このよ

うな業務ができる業者はおりません。

— 具体的にどういう点検を行ったのか、点検を行う人はどういう資格を持って、立会いを行ったのか。

建設課長 全体的な元請は石井測量が請け負い、崖の部分は熟知した経験があるところと

ころで、外注となっており

ます。

— 熟知した経験があれば、この調査は有資格者ではなくてもできる調査ということか。熟知していれば。

建設課長 実際、こついう業務は経験があればできる部分ではあります。

— 5月8日以降の対応は。

建設課長 今年、5月8日に落石が発生した箇所につきま

しては、車道に転がり落ちる恐れがある箇所、区間について応急的な対策ではありませんが、大型土のうの設置を行っています。

— この道路はバス路線であると同時に地域住民の生活道でもある。日の出岬温泉に来られる方の観光道路の役割も果たしていることから、町民の生命と安全を確保するため

に崖の岩盤の健全性の調査を早急に進めていただきたい。町長はどのようにお考えか。

町長 寒地土木研究所の検証結果を待つて早急に、抜本的な安全対策等、見直しが必要かどうか検討していきたいと考えております。

— それでは早急に対応する(町長)

建設課長 今年、5月8日に落石が発生した箇所につきま

た

ただいて結構だと思えます。

※ほかに北海道土砂災害警戒情報システムで警戒レベル4となっている地域があるが、災害時に地域住民の方にどのような情報発信をしていくのかということを行いました。

### 沢木地区旧海水浴場前の崖、早急に岩盤の健全性調査を

抜本的な安全対策等、検証結果を待つて早急に対応する(町長)



えんどう 遠藤 ゆうこ 友宇子 議員

# ワクチン接種を拒否した平岡医師、非常に残念

院長と共に、町民が安心して

医療を受けられる病院へ（町長）

## 役場人事異動と

### 石井町長選挙公約について

——人事異動に対して町長の基本的な考え方は。

町長 長期間同一業務に従事することによるマンネリ化の防止や、複数分野の知識や技能を持つ人材を育成する事を目的にしています。

——人事異動の最終結論は町長が下されますが、決定までのプロセス、手順を教えてください。

総務課長 町長から大きな部分での指示のもと、副町長と総務課長で原案を作成し、それを基に町長、副町長、教育長、総務課長で協議をして町長が最終決定をします。

——4月1日病院事務に3名の人事異動がなされ、5月30日に再度人事異動がなされました。それは1人が病気休暇

を取得したとのことですが、国保病院に行かれた3人は病院事務の経験はありましたか。

総務課長 全員が国保病院の事務は未経験でした。

——病院事務経験のない職員を充てる人事異動をなぜしたのか。

町長 事務長をはじめ、いろいろ内部協議をして何とか回していけるかなというところで、人員配置をしたところです。

——病院事務を経験していない3名が配置をされプレッシャーもかなり大変でしょう。原案を作る側も過去の事例、人間関係に配慮し、雄武町の行政を支える人事異動を進めて頂きたい。

町長 今後は基本的な人事、適材適所を捉えながら人事構成をしていきたい。



ながの まこと 議員  
長野 誠

——町長公約の医療バスに関する、3月の予算委員会質疑で「アンケート調査だけさせて頂き一旦仕切り直しをさせてください。委託した業者から考察・課題と整理という報告がなされ、それを基に総合計画に載せるべく独自に精査し」とあるが、どこに着眼点を置き担当課に指示しているのか。

町長 運行する方向で指示をしています。

——その進め方が間違っている。今回のアンケート調査の論点がどこにあるのか、答えづらい、何を求めているのかなどと色々あるが、町民の皆様が何を求めているか町長公約から離れた精査をすべきと思うが。

町長 私の気持ち少し前に出過ぎているのかなと思いますので、内部協議をして進めて参ります。

——医師問題について、平岡医師が退職なされました。私も3回ほどお世話になっており世間話が好きな先生と認識しておりますが、3月25日のワクチン接種を拒否されたことは医師としての立場を考えると非常に残念だと思えます。また、自身の診察日に来た患者に「私はこの様なことで辞めます」とペーパーを配布したそうですが、私は理解できません。今回の質疑で、病院長と設置者の中で院長と相談した結果、平岡医師と契約しない事にしたとの答弁、再質問にはなぜか院長の決裁みたいな答弁になり、またワクチン接種の拒否は院長のせいでという間違った噂が流れたことは残念だと思えます。町の病院は救急病院、透析、老健の診察など大事なことは

かりです。改革をするにも地道にやるべきと思うが。

町長 今後、病院改革をどうしていくかを院長とお会いして町民が安心して医療を受けられる病院にしていきたいと考えております。

——人口減少対策による町づくりはどの様に進めているか。

町長 どの町村も非常に頭を痛めております。新型コロナウイルス感染症が収まったら、懇談会等を実施していきたい。



## ホテル日の出岬（雄武町観光開発株）

【主な内容】 令和3年度決算・令和4年度予算

	収入	支出	純利益
令和3年度 (決算)	243,519,988 円	253,189,534 円	-9,669,546 円
令和4年度 (予算)	238,948,000 円	248,765,709 円	-9,817,709 円



# 6月 定例会 審議結果

## ホテル日の出岬に関する質疑応答

**Q**柳原 従業員に負荷がかかる夜間勤務についてどう考えるか。社長交代の話は。

**A**税財管理課長 夜警で対応していた夜勤を職員で回すことで、深夜でも金銭対応が可能となることから顧客満足度アップを狙う。社長交代は取締役会でも特に意見はなかった。

**Q**金田 キャンプ場客に対する早朝浴場営業がある。キャンプ場を利用しない場合も入浴は可能か。

**A**税財管理課長 7時から8時の営業時間中であれば、誰でも入浴可能である。



**Q**遠藤 補助金の増額やコロナ禍による影響が分かりにくい。影響額はいくらになるのか。

**A**副町長 「コロナ禍でいくら赤字になったのか」というのは見えづらい。分かりやすく説明するなら宴会収入が534万円。829万円減額となっている。この金額は数字として出てくるもの。一方で町から補助も受けているため、一概に影響額は計算できない。

**Q**佐藤 町には魚介類だけではなく、酪農でも有機畜産の認証に向けた動きが始まっている。町の産業にもっと目を向けては。

**A**税財管理課長 支配人とも食材について話しているジビエや安い魚(雑魚)を利用したメニューも話題になった。SDGsとまでは行かないが、そんなに高くなくとも「良い地元の食材」を使っていければと思う。

## 監査委員（識見を有する者）の選任

・任期満了となる監査委員

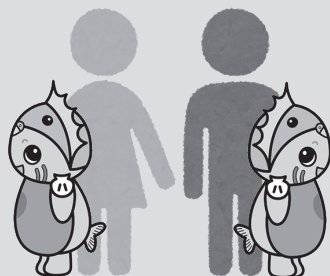
(近江谷春夫氏)を引き続き選任する。

【期間】 令和4年6月14日～令和8年6月13日



**Q**柳原 監査委員は将来的に女性視点のほうが良いのではないかと。今回は同じ人物への再任だが、ほかの候補者はいなかったのか。同じ視点で見るとよりは変わったほうが良い。

**A**町長 将来的には女性の登用も考えていく。ほかの候補者については現任者に確認して、再任への同意が得られなければ考える。本人の意向を聞いて考える。



## 財産の取得（小中学校授業用タブレット等）

・小中学校授業用タブレット等一式160台

(株)小柳中央堂・15,933,500円)の取得。



**Q**佐藤 生徒1人1台の整備は完了しているが、なぜ追加購入が必要なのか。またネットワーク構築の進捗状況はどうなっているか。

**A**教育振興課長 購入の内訳は中学校生徒用110台及び各校教員50台。ギガスクール用として令和2年度に中学校へ配置した69台は、全て各小学校に配置替える計画。以前に整備したPC教室分は校外持ち出しには不適切であるため、1人1台の家庭持ち帰りを考慮した台数を購入する。ネットワークは昨年度に授業用回線を増設し、現在その動作を検証中である。必要があれば追加整備も検討する。

## 一般会計補正予算（第2号）

### 【主な内容】

・民間賃貸住宅建設促進事業補助金	3000万円	・商工振興特別事業補助金	600万円
・資源ごみ分別保管倉庫建設工事	890万円	・新型コロナワクチン接種業務委託料	507万1千円
・ホテル日の出岬改修工事	856万8千円	・農業経営規模拡大促進補助金	500万円

## 一般会計補正予算に関する質疑応答

**Q**遠藤 民間賃貸住宅建設促進事業、昨年度と今年度の申請者、交付額は。町長との関係性は。

**A**税財管理課長 令和3年度は石井幸子氏（町長の兄の妻）2041万円、加藤崇之氏1500万円。令和4年度は石井昭藏氏（町長の兄）2310万円、佐藤辰耶氏3000万円。

**Q**嶋村 保育士紹介手数料49万円、保育士不足の経緯と紹介団体の概要は。

**A**総務課長 保育士は過去から募集をかけているが採用に至らず、昨年度は5人募集で採用者がなかった。有料の人材紹介サービス会社を活用し不足する保育所職員を補充する。

**Q**柳原 民間賃貸住宅補助金、補正を行い6千万円としたが実際の額は5310万円。700万円近い予備的なものを出した根拠は。

**A**税財管理課長 補正予算の取りまとめ期限時点で申請2件が見込まれたことから、補助上限額6000万円に対する不足額を補正した。

**提言**柳原 取りまとめ期限時点で普通は情報が入るはず、苦しい答弁。補正が足りなければその都度やればいい。

**Q**嶋村 農業経営規模拡大促進補助金500万円増、ロボット搾乳舎の規模や事業内容は。

**A**産業振興課長 個人農家に対し補助を行うもので、現在88頭の飼養頭数を5年後に30頭増とする予定。畜産経営体生産性向上対策事業等を活用しながらロボットを導入する。

## 討論

### × 原案に反対 ×

◇遠藤…同一家庭の方が2年連続で建築。4351万円がもらえる制度設計。住宅建設できる町民は限られる。公平性に欠ける。

### 【原案裁決】

賛成5（佐藤、溝田、嶋村、福原、長野）  
反対3（柳原、金田、遠藤） →



※お詫びと訂正  
議会だより No.180 の内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
【2ページ】  
各会計の当初予算

誤	正
簡易水道	後期高齢者医療
公共下水道	介護保険
介護保険	介護サービス
介護サービス	介護老人保健施設
後期高齢者医療	簡易水道
介護老人保健施設	公共下水道

### 工事請負契約 ※一部抜粋

#### ◎豊年橋外修繕工事

（株）ながの（雄武町）  
代表取締役 長野 誠  
・契約金額 5841万円

#### ◎公営住宅潮見団地本体建設工事（建築主体）

（株）オダ建設（雄武町）  
代表取締役 瓶子 博克  
・契約金額 1億659万円

#### ◎雄武浄化センター高圧受変電設備及び自家発電設備改築更新工事

天内・浜口特定建設工事共同企業体（北見市）  
代表者 天内工業（株）  
代表取締役 伊藤 嘉高  
・契約金額 1億8276万5千円



# その他の採決結果

6 月 定 例	<b>令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書(20件・1億9691万2千円)</b> <b>令和3年度介護サービス事業特別会計繰越明許費繰越計算書(1件・2810万円)</b> 歳出予算の経費のうち、その性質上又は予算成立後の事由に基づき、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものについては、予算の定めるところにより、翌年度に繰り越して使用することができる。(翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、議会に報告する。)	報告
	<b>一般会計事故繰越し繰越計算書(2件・237万3500円)</b> 歳出予算の経費のうち、年度内に支出負担行為をし、避けがたい事故のため年度内に支出を終わらなかったものは、翌年度に繰り越して使用することができる。(翌年度の5月31日までに繰越計算書を調製し、議会に報告する。)	報告
	<b>和解及び損害賠償の額の決定</b> 音稲府浄水場配水流域の断水に係る復旧作業により与えた損害に対し、その賠償額を決定し和解を成立させるため。	可決(異議なし)
	<b>介護保険事業特別会計補正予算(第1号)</b> モービルMRI事業実施委託料の増。(2万5千円)	可決(異議なし)
	<b>雄武町過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正</b> 所得税法等の一部を改正する法律及び租税特別措置法施行令等の一部を改正する政令の施行に伴うもの。	可決(異議なし)
	<b>工事請負契約締結(西紋別地区環境衛生センター解体工事(その1))</b> 土木施設解体撤去一式。(日東・藤共特定建設工事共同企業体・8910万円)	可決(異議なし)
	<b>工事請負契約締結(西紋別地区環境衛生センター解体工事(その2))</b> 建物内部機械設備及び電気設備の解体撤去。(天内工業㈱・5676万円)	可決(異議なし)
	<b>北海道市町村職員退職手当組合理約の変更</b> <b>北海道市町村総合事務組合理約の変更</b> <b>北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更</b> 新設団体の加入に伴い、各組合から組合理約の変更について協議があったため。	可決(異議なし)
	<b>森林・林業・木材産業によるグリーン成長に向けた施策の充実・強化を求める意見書(提出:長野議員 賛成:福原議員)</b>	可決(異議なし)
<b>議員派遣について</b> 議員の資質向上と議会の活性化に資するため、全議員を北海道町村議会議長会主催の議員研修会に派遣するもの	可決(異議なし)	

## 賛否が分かれた議案

### 議員ごとの賛否内訳と審議結果

○…賛成 ×…反対 欠…欠席 ■…討論

—…議長 ※議長は賛否同数の場合のみ裁決を行います

議案名	議員名	佐藤寧	柳原浩之	金田壽夫	遠藤友宇子	溝田昌志	嶋村義文	福原峯雄	長野誠	橋詰啓史	審議結果
【6月・第4回定例】一般会計補正予算(第2号)		○	×	×	×	○	○	○	○	—	可決

# 議 会 日 誌

3月			
3日	第5回広報特別委員会開催	23日	令和4年度宗谷線活性化推進協議会定期総会（名寄市）出席、議長
8～18日	第2回定例会開催	24日	第8回広報特別委員会開催
14日	全員協議会開催	27日	西紋別地区総合開発期成会要望活動（網走市）出席、議長
22日	第4回議会活性化調査特別委員会開催	28日	令和4年度オホーツク圏活性化期成会定期総会（北見市）出席、議長
4月		6月	
7日	全員協議会開催	1日	全員協議会開催
//	第5回議会活性化調査特別委員会開催	2日	令和4年度遠紋地区市町村議会議長会総会（遠軽町）出席、議長
8日	雄武高等学校入学式出席、議長外4名	3日	議会運営委員会開催
14日	議会運営委員会開催	5日	各小学校運動会出席（沢木小・遠藤産業厚生常任委員会副委員長、共栄小・溝田総務文教常任委員会委員長）
//	第3回臨時会開催	11日	議会運営委員会開催
26日	全員協議会開催		
5月			
6日	第6回広報特別委員会開催		
9日	オホーツク町村議会議長会役員会（佐呂間町）出席、議長		
17日	第6回議会活性化調査特別委員会開催		
18日	第7回広報特別委員会開催		
//	令和4年度雄武町商工会通常総会出席、福原産業厚生常任委員長		
19日	令和4年度オホーツク紋別空港利用・整備促進期成会定例総会（紋別市）出席、議長		

## 編集あとがき

日本を代表するミュージシャン桑田佳祐さんが同世代の4人の仲間と「時代遅れのRock'n'Roll Band」という楽曲を5月に発表しました。

彼らは歌います——「平和」という文字が朧げに霞んでいる。「平和」という言葉の意味さえ虚ろに響くと——昨今のどこか重々しい空気感を見事に言い表しています。

パンデミックにより、多くの人たちの生活様式が変わり、世界中を閉塞感が覆いました。ロシアによるウクライナへの侵攻で、両国ともに子どもを含めた数多くの犠牲者が出ています。そして7月8日安倍元総理が遊説先の奈良県で銃撃されお亡くなりになりました。

不穏で不安な風が吹く中でも、私たちは顔を上げ「大人が全力で子どもを守る。誇り高き自由とはそういうものだ」という言葉を体現するために、希望を持って前に進んで行けることを強く願っています。

議会広報特別委員会

副委員長 佐藤 寧